

十月二三日

家の生垣のさざん花がほぼ満開である。このさざん花の咲き振りは野放しな感じがあつて見事だ。朝屋上菜園の様子を見に上る。これから冬にかけてどうすれば良いのか途方にくれる。冬に実る果物、野菜はやっぱり無いのかな。

午後聖徳寺関係の二つの契約を大学の研究室にて行う。

十月二四日

朝嘉納先生と大森の山下設計へ。柴田社長と会う。次期稲門建築会会長の件。午後、星の子愛児園現場定例。近藤理事長と生田の保育園を見る。地下部分に無駄なスペースがあつてそこを何とかならないかという話し。保母さんの部屋に感じの良い絵があつて、聞けばバングラディッシュの画家のものだと言う。近藤さんの意外な面を見た。奥深く芸術家の魂がひそんでいるのだ。

夕方世田谷に帰る。椅子を一つデザインする。十五分ほどで寸法入りのスケッチしたが、こんな風に息をするように出来たアイデアは意外や意外良いものになるのかも知れない。ところで朝電車に乗っている時に二〇〇一年椅子の旅なる変テコリンなことを思い付いた。まとめておいてみようかどうかどうしようかなと思案する。聖徳寺スケッチ。

十月二五日

どうやら私には日本趣味、和様趣味といった類の好みはほとんど無いらしい。それを次第に自覚するようになっていく。